

平成30年度 被爆体験継承事業 企画展 展示資料目録

(8月6日 改訂版)

# ヒロシマを記録し伝えた人たち

— 未来への伝達 —

期間 平成30年7月7日(土) ～ 8月31日(金)

会場 広島市立中央図書館 2階展示ホール

協力 広島平和記念資料館 広島市公文書館 東京大学大学院渡邊英徳研究室

主催 広島市立中央図書館

書名	著者	出版社	出版年	
<b>被爆後の調査活動</b>				
『図説戦後広島市史 被爆50周年 街と暮らしの50年』	被爆50年記念史編修研究会 ／編	広島市企画総務局公文 書館	2001年	
『米軍占領下の原爆調査』	笹本 征男／著	新幹社	1995年	
『広島・長崎の原爆災害』	広島市・長崎市原爆災害誌編 集委員会／編	岩波書店	1979年	
<b>写真の記録</b>				
『広島壊滅のとき』	広島原爆被災撮影者の会／ 編	広島原爆被災撮影者の 会	1981年	
『母と子でみる原爆を撮った男たち』	反核・写真運動／編	草の根出版会	1987年	
『原爆をみつめる』	飯島 宗一／編	岩波書店	1981年	
『ヒロシマナガサキ原爆写真・絵画集成 4 絶後の意志』	家永 三郎／〔ほか〕編	日本図書センター	1993年	
『photographers' gallery press no. 12 爆心地の写真1945-1952』		photographers' gall ery	2014年	
『ヒロシマ』	佐々木 雄一郎／〔撮影〕	サンデーカメラ	1976年	
『HIROSHIMA 原爆広島島の記録写真』	佐々木 雄一郎／〔編〕	〔佐々木雄一郎〕	1952年	
『なみだのファインダー』	松重 美人／著	ぎょうせい	2003年	
「本川橋、本川国民学校屋上から南南東 の方向」	川本 俊雄／撮影	川本 祥雄／提供		写真
「広島東警察署屋上から稲荷町土手」	川本 俊雄／撮影	川本 祥雄／提供		写真
「きのこ雲」	深田 敏夫／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「きのこ雲」	鴉田 藤太郎／撮影	広島原爆被災撮影者の 会／提供		写真
「きのこ雲」	木村 権一／撮影	匿名／提供		写真
「きのこ雲」	尾木 正己／撮影	広島原爆被災撮影者の 会／提供		写真
「相生橋から広島県産業奨励館(原爆 ドーム)に向かって」	尾木 正己／撮影	広島原爆被災撮影者の 会／提供		写真
「福屋新館屋上から東に向かって」	林 寿麿／撮影	広島原爆被災撮影者の 会／提供		写真
「広島市役所本庁舎屋上(北側)より北東 に向かって」	林 寿麿／撮影	広島原爆被災撮影者の 会／提供		写真
「負傷者を郊外に運ぶトラック」	松重 三男／撮影	広島原爆被災撮影者の 会／提供		写真
「市立第一国民学校救護所」	陸軍船舶司令部写真班／撮 影	広島原爆被災撮影者の 会／提供		写真
<b>直後の調査</b>				
「広島空襲被害調査報告 (1枚目～3枚目)」(複製)		広島市公文書館／所蔵		
『広島市に於ける原子爆弾に関する調 査』	〔呉鎮守府／編〕	〔呉鎮守府〕	1945年	
『ヒロシマはどう記録されたか』	NHK出版／編	日本放送出版協会	2003年	
『広島県史 原爆資料編』	広島県／編	広島県	1972年	
『広島原爆戦災誌 第5巻』	広島市／編	広島市	1971年	
『原子爆弾』	仁科記念財団／編	光風社	1973年	

書名	著者	出版社	出版年	
『世界 1946年3月号』	岩波書店／〔編〕	岩波書店	1946年	
『世界 1946年8月号』	岩波書店／〔編〕	岩波書店	1946年	
『仁科芳雄往復書簡集 現代物理学の開拓 3』	仁科 芳雄／〔著〕	みすず書房	2007年	
『仁科芳雄 原子物理学の父』	井上 泉／編著	日本文教出版	2004年	
『被爆者とともに 続 広島原爆医療史』	広島原爆障害対策協議会／ 編	広島原爆障害対策協議 会	1969年	
『京都大学原子爆弾災害総合研究調査 班遭難 「記念碑建立・慰霊の集い」のあ ゆみ』	芝蘭会広島支部, 京都大学／ 編	芝蘭会広島支部	1993年	
『日録20世紀 スペシャル 7』	講談社／〔編〕	講談社	1998年	
『〔ABCC〕史料編 3』	原爆傷害調査委員会／編	原爆傷害調査委員会	1970年	
『医師たちのヒロシマ』	核戦争防止・核兵器廃絶を訴 える京都医師の会／編	機関紙共同出版	1991年	
『荒勝文策と原子核物理学の黎明』	政池 明／著	京都大学学術出版会	2018年	
「京大調査隊による遺体解剖」	内田 栄一／画	広島平和記念資料館／ 所蔵		絵
『広島原子爆弾被害調査報告(気象関 係)』	広島管区気象台／編	広島管区気象台	1947年	
『空白の天気図』	柳田 邦男／著	新潮社	1975年	
<b>原子爆弾災害調査研究特別委員会</b>				
『幻の原爆映画を撮った男』	宇野 真佐男／著	共栄書房	1982年	
『爆心地ヒロシマに入る』	林 重男／著	岩波書店	1992年	
『原子爆弾災害調査報告集 第1分冊』	日本学術会議原子爆弾災害 調査報告書刊行委員会／編	日本学術振興会	1953年	
『原子爆弾災害調査報告集 第2分冊』	日本学術会議原子爆弾災害 調査報告書刊行委員会／編	日本学術振興会	1953年	
『原子爆弾災害調査報告 補集1〔第1冊〕』	船橋 治／編	不二出版	2011年	
『石の記憶ーヒロシマ・ナガサキ』	田賀井 篤平／編	東京大学総合研究博物 館	2004年	
『国際写真情報 1967年10月号』	国際情報社／編	国際情報社	1967年	
「広島県産業奨励館(原爆ドーム)前に着 いた調査団」	林 重男／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「爆心地・資料採集中の調査団員」	林 重男／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「広島護国神社大鳥居前でミーティング 中の調査団」	林 重男／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「広島護国神社大鳥居前の灯籠の影を 調べる調査団」	林 重男／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「広島護国神社拜殿前の鳥居を調べる 調査団」	林 重男／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「万代橋・アスファルトに残った欄干や人 の影」	米軍／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「万代橋上にいた人の影」	米軍／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真
「合同調査団の研究室グループ」	米軍／撮影	広島平和記念資料館／ 提供		写真

書名	著者	出版社	出版年	
「黒い雨の付着した雨戸を調べる調査員」	林 重男／撮影	広島平和記念資料館／提供		写真
「黒い雨に汚染されたズボン」	林 重男／撮影	広島平和記念資料館／提供		写真
<b>日米合同調査団</b>				
『広島の惨虐』	マルセル・ジュノー／著	広島県医師会	1978年	
『ドクター・ジュノーの戦い』	マルセル・ジュノー／著	勁草書房	2014年	
『広島新史 資料編 1』	広島市／編	広島市	1981年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第1巻』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	〔広島平和文化センター〕	1983年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第2巻1分冊』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	広島平和文化センター	1984年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第2巻2分冊』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	広島平和文化センター	1984年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第2巻3分冊』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	広島平和文化センター	1984年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第2巻4分冊』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	広島平和文化センター	1984年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第3巻1分冊』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	広島平和文化センター	1985年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第3巻2分冊』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	広島平和文化センター	1985年	
『合衆国戦略爆撃調査団広島に対する原子爆弾の効果 第3巻3分冊』	合衆国戦略爆撃調査団物的損害調査部／〔編〕	広島平和文化センター	1987年	
「調査票 昭和二十年八月六日 原子爆弾による被害状況調」(複製)		広島市公文書館／所蔵		
「調査票」(複製)		広島市公文書館／所蔵		
「調査団・調査スナッフ 研究車輛トイ号の内部」		広島市公文書館／所蔵		写真
「広島市庁での調査団記念写真」		広島市公文書館／所蔵		写真
「総合医学 1954 No. 1 (表紙、目次)」(複製)		広島市公文書館／所蔵		
<b>伝えられた広島記録</b>				
『ヒロシマ』	ジョン・ハーシー／著	法政大学出版局	1949年	
『ヒロシマ 増補版』	ジョン・ハーシー／著	法政大学出版局	2014年	
『Hiroshima』	JOHN HERSEY／〔著〕	Knopf	1946年	
『ヒロシマ日記』	蜂谷 道彦／著	朝日新聞社	1955年	
『ヒロシマ日記』	蜂谷 道彦／著	法政大学出版局	2015年	
『広島・板門店・ハノイ パーチェット自伝』	ウィルフレッド・パーチェット／著	河出書房新社	1972年	
『世界 1954年8月号』		岩波書店	1954年	
『海外からの支援』	広島平和記念資料館／〔編〕	広島平和記念資料館	2007年	
『アメリカの原爆神話と情報操作』	井上 泰浩／著	朝日新聞出版	2018年	

書名	著者	出版社	出版年
<b>長岡省吾</b>			
『HIROSHIMA』	長岡 省吾／著	広島原爆資料集成後援会	1954年
『広島原子爆弾による被害状況』	長岡 省吾／編	〔長岡 省吾〕	1953年
『原爆市長』	浜井 信三／著	朝日新聞社	1967年
『広島における原子爆弾の炸裂点の決定』	Edoward・T. Arakawa, 長岡 省吾／〔著〕	〔広島医学会〕	1961年
『アサヒグラフ 1961年8月11日号』		朝日新聞社	1961年
『原爆 広島を復興させた人びと』	石井 光太／著	集英社	2018年
『ヒロシマをのこす 平和記念資料館をつくった人・長岡省吾』	佐藤 真澄／著	汐文社	2018年
<b>長崎の記録</b>			
『アサヒグラフ 1970年7月10日号 特集「原爆の記録」』		朝日新聞社	1970年
『ナガサキは語りつぐ 長崎原爆戦災誌』	長崎市／編	岩波書店	1991年
『永井隆 原爆の荒野から世界に「平和を」』	片山 はるひ／著	日本キリスト教団出版局	2015年
『ナガサキの原爆を撮った男』	青山 雅英／著	論創社	2014年
『Mr. トルネード』	佐々木 健一／著	文藝春秋	2017年
『永井隆の生涯』	片岡 弥吉／著	中央出版社	1971年
『長崎の鐘』	永井 隆／著	日比谷出版社	1949年
『日本の写真家 23 山端庸介』		岩波書店	1998年
『潮 1972年7月特大号』		潮出版社	1972年
『原爆の記憶を継承する実践』	深谷 直弘／著	新曜社	2018年
『原爆の長崎 記録写真』	北島 宗人／編	第一出版社	1952年
<b>バラク・オバマ</b>			
『オバマ大統領広島スピーチ全文』	オバマ／〔述〕	ゴマブックス	2016年
『オバマ大統領がヒロシマを訪れた日』	広島テレビ放送／編	ポプラ社	2016年
『オバマへの手紙』	三山 秀昭／著	文藝春秋	2016年
『中国新聞号外 2016年5月27日』	中国新聞社／〔編〕	中国新聞社	2016年
『オバマ大統領広島訪問 各国語版新聞綴』		ジャパントイムズ〔ほか〕	2016年
<b>ヒロシマを伝える</b>			
『ドームがたり』	アーサー・ビナード／作	玉川大学出版部	2017年
『アメリカ人が伝えるヒロシマ』	スティーブン・リーパー／著	岩波書店	2016年
『No Nukes』	『No Nukesヒロシマ ナガサキ フクシマ』編集部／編集	講談社	2015年
『さがしています』	アーサー・ビナード／作	童心社	2012年

書名	著者	出版社	出版年
『世界の著名人が伝えていたヒロシマからの言葉』	佐藤 美由紀／著	双葉社	2016年
『戦争体験を「語り」・「継ぐ」』		学研プラス	2018年
『ヒロシマ・ノート』	大江 健三郎／著	岩波書店	1965年
『HIROSHIMA NOTES』	KENZABURO OE／〔著〕	New York Grove Press	1996年
<b>平和運動</b>			
『平和を求めつづけて 広島県被団協30年の歩み』	広島県原爆被害者団体協議会／編	汐文社	1986年
『中国新聞号外 2017年10月6日』	中国新聞社／〔編〕	中国新聞社	2017年
『人類は生きねばならぬ』	森瀧市郎追悼集刊行委員会／〔編〕	森瀧市郎追悼集刊行委員会	1995年
『核兵器を禁止する』	川崎 哲／著	岩波書店	2014年
『核兵器を禁止する 新版』	川崎 哲／著	岩波書店	2018年
『ヒロシマの女たち 続』	広島女性史研究会／編著	ドメス出版	1998年
『ふたたび被爆者をつくるな 本巻』	日本原水爆被害者団体協議会日本被団協史編集委員会／編著	あけび書房	2009年
『核兵器のない明日を願って』	広島県被団協史編集委員会／編	広島県原爆被害者団体協議会	2001年
<b>ヒロシマ・アーカイブ</b>			
『データを紡いで社会につなぐ デジタルアーカイブのつくり方』	渡邊 英徳／著	講談社	2013年
『これからのアーキビスト デジタル時代の人材育成入門』	知的資源イニシアティブ／編	勉誠出版	2014年
『ヒロシマ・アーカイブワークブック「BACK TO 1945 あの日の記憶をもとに」』	秦 那実(首都大学東京大学院)／制作協力		